

# 広報

世界遺産と水源の里  
白神山地 津軽ダム

# にしめや

MAY・2015 5月号 No.563



「西目屋小学校が新体制でエンジン全開！」福井校長先生・高木教頭先生をはじめ優秀な先生方がチーム西目屋の一員として子供たちと一緒に地域を盛り上げてくれます。新校舎に向けての大変な一年、心から期待しております。



「新しい時代を切り開く強い意志を持て！」このような前向きな志によって東西中学校が統合されました。村市出身の大滝校長先生・昨年まで西中の教頭でもあった今先生などすばらしい先生方によって生徒たちが成長してまいります。東西交流の核として期待しております。

主な情報

平成27年度予算決定	2・3P
トピックス	4P
白神のまなびやより・目屋新聞「いつものこと」	5P
村長の部屋	6・7P
応援寄付金・長寿祝金	8P
消防だより・白神だより・社会福祉協議会だより	9P
西目屋いきいき健康広場	10P
各種おしらせ	11～13P
ズームアップにしめや	14P

編集・発行／青森県中津軽郡西目屋村大字田代字稻元144  
〒036-1492 TEL(0172)85-2111 FAX85-3040

西目屋村役場／総務課

URL <http://www.nishimeya.jp/>

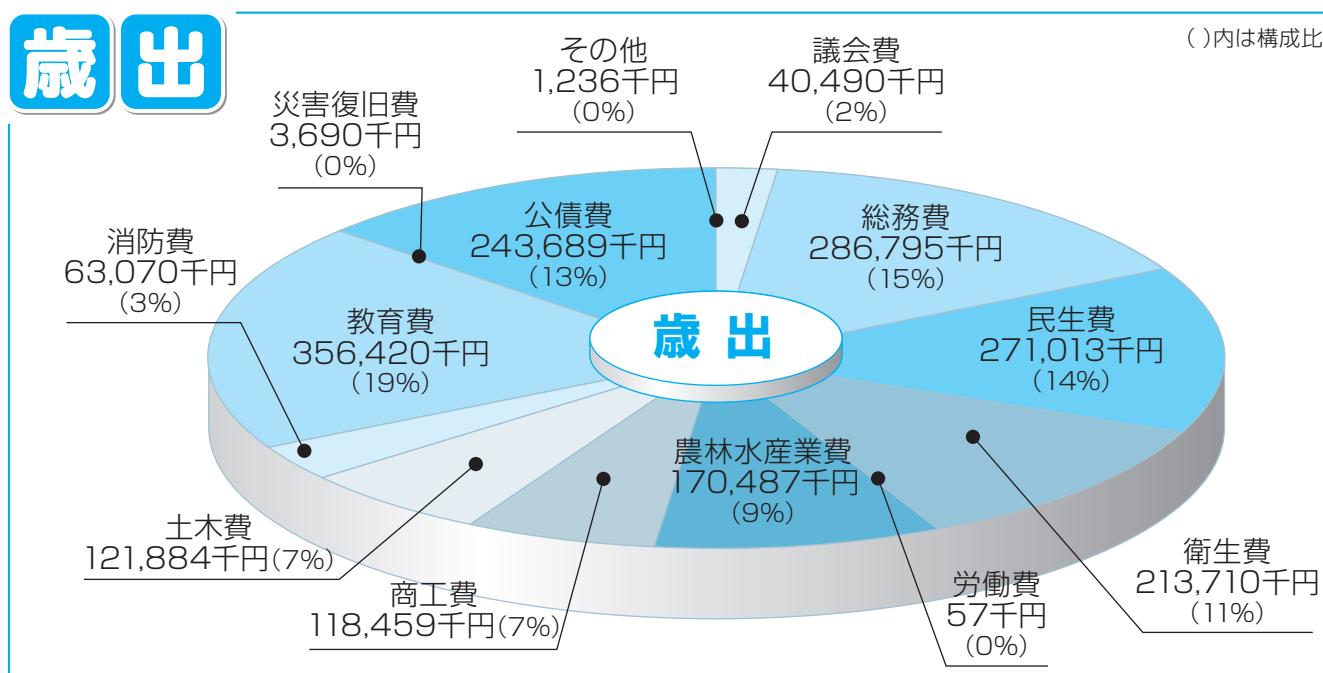
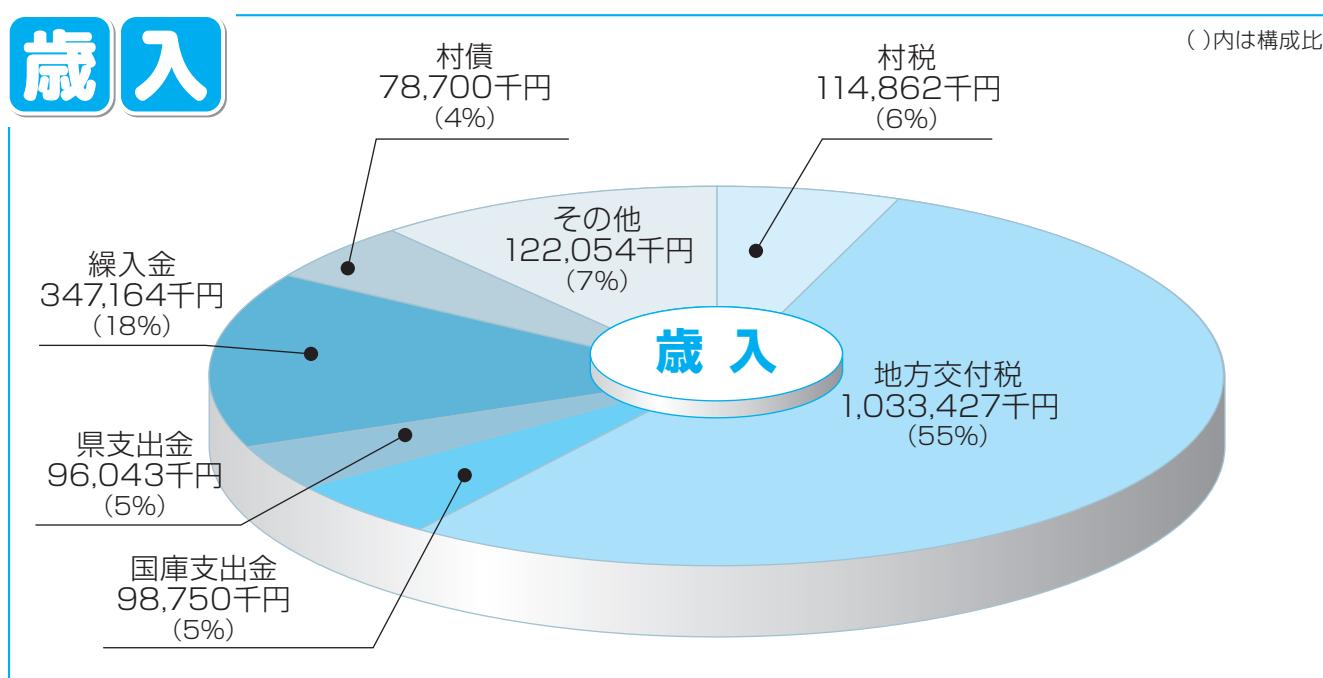
【民芸品】  
目屋人形



# 村の予算が決まりました

●一般会計予算 **18億9,100万円**  
 (前年度比 -1.5% 2,800万円の減)

平成27年度の一般会計・特別会計の各予算が3月の第1回村議会定例会で可決されました。27年度の一般会計の規模は18億9,100万円で、前年度当初予算と比較して2,800万円、-1.5%の減となりました。



### 3月議会報告

第1回定例会では、平成27年度一般会計・特別会計収支予算のほか、次の案件が審議されました。

#### 【可決】

- ▶西目屋村教育委員会教育長の勤務時間等に関する条例
- ▶西目屋村特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例
- ▶西目屋村特別職報酬等審議会設置条例の一部を改正する条例
- ▶西目屋村特別職の職員の給与及び旅費に関する条例の一部を改正する条例
- ▶西目屋村教育委員会教育長の給与等に関する条例及び西目屋村教育委員会教育長勤務時間に関する条例を廃止する条例
- ▶西目屋村行政手続条例の一部を改正する条例
- ▶西目屋村防災会議条例の一部を改正する条例
- ▶職員の給与に関する条例の一部を改正する条例
- ▶西目屋村税条例の一部を改正する条例
- ▶西目屋村介護保険条例の一部を改正する条例
- ▶西目屋村道路占用料徴収条例の一部を改正する条例
- ▶西目屋村立西目屋中学校廃校に伴う関係条例の整備に関する条例
- ▶西目屋村奨学育英資金条例の一部を改正する条例
- ▶西目屋村地域福祉基金条例を廃止する条例
- ▶西目屋村保育の実施に関する条例を廃止する条例
- ▶青森県市町村職員退職手当組合を組織する地方公共団体数の減少及び青森県市町村職員退職手当組合規約の変更について
- ▶平成26年度西目屋村一般会計補正予算
- ▶平成26年度西目屋村国民健康保険事業特別会計補正予算
- ▶平成26年度西目屋村介護保険特別会計補正予算
- ▶平成26年度西目屋村簡易水道事業特別会計補正予算

#### 【同意】

- ▶西目屋村固定資産評価審査委員会委員選任の件

# 平成27年度の

### 平成27年度 特別会計予算

● 国民健康保険事業特別会計 252,000千円	● 簡易水道事業特別会計 220,400千円
● 介護保険特別会計 235,017千円	● 農業集落排水事業特別会計 72,100千円
● 後期高齢者医療特別会計 16,442千円	

### 村民1人当たりの予算額は1,290,785円

(2月末現在1,465人で計算)

(内訳)	[単位:円]		
議会費	27,638	土木費	83,197
総務費	195,765	消防費	43,051
民生費	184,992	教育費	243,290
衛生費	145,877	災害復旧費	2,519
労働費	39	公債費	166,341
農林水産業費	116,373	その他	844
商工費	80,859	計	1,290,785

### ● 平成27年度に実施する主な事業等 ●

#### ● 総務関係

	[単位:千円]
弘前地区電算共同化クラウドサービス利用	20,492
PRビデオ配信業務委託	3,600
広報番組運営支援業務委託	3,456
町づくり支援業務委託	2,333

#### ● 商工観光関係

ブナの里白神館改修工事	20,000
目屋渓吊り橋周辺歩道改良工事	7,000
白神山地活性化実行委員会負担金	5,000
景観づくり事業補助金	2,000

#### ● 農林関係

中山間直接支払制度事業費交付金	19,516
白沢地区農村災害対策整備事業負担金	15,040
多面的機能支払地域協議会交付金	10,496
鳥獣害対策事業	6,189
林道藤川3号線開設工事	1,500
中山間地域総合整備事業調査計画業務委託	1,000

#### ● 土木関係

村道名坪1号線改築工事	30,000
橋梁定期点検・計画策定業務委託	11,000
村道杉ヶ沢4号線改良工事	7,500
村道舗装・維持補修工事	8,500
村道側溝整備工事	3,000

#### ● 住民関係

村民温泉優待券発行	19,200
各種予防接種(インフルエンザ等)	6,842
長寿祝金	3,500
こども医療費助成(0歳~18歳)	2,990
一人暮らし老人除雪委託	1,000
妊婦健診委託	968
子宝育成奨励金	550

#### ● 教育関係

西目屋小学校改築工事	197,280
奨学育英資金	8,580
高校生奨学補助金	3,300

#### ● 消防費

弘前地区消防事務組合負担金	47,284
---------------	--------

# ご入園・ご入学 おめでとうございます



新入園児は次のとおり（敬称略）  
【平成26年度途中入園】

- 高橋 優愛（ゆあ）
- 三浦 果珠（このみ）
- 滝吉 晴琉（はる）
- 西澤 佳歩（かほ）
- 桂田 陽悠（ひょう）
- 桂田 恵瑠（える）
- 工藤 光璃（きらり）
- 工藤 颯琉（そうる）

新入園児は次のとおり（敬称略）  
【平成27年度入園】

4月1日（水）、たしろ保育園で入園式が行われました。お父さんやお母さんに手をひかれ、元気いっぱいの園児が入園しました。

式では、入園児童の紹介や、保育園の歌の披露などがあり、最初は緊張ぎみの新入園児でしたが、次第に笑顔になっていました。

## たしろ保育園入園式



4月7日（火）、西目屋小学校にて入学式が行われ、期待に胸を膨らませた新入生8名が元気よく学校生活への歩を踏み出しました。

式では交通安全協会の佐藤支部長から黄色い帽子をもらい、一層たくましくなった8名の学校生活がスターになりました。

## 西目屋小学校入学式



4月6日（月）、今年度からの事務委託後、はじめての東目屋中学校入学式が執り行われました。制服を着て引き締まった表情の新入生24名の中学校生活が始まりました。

式では、弘前市長から生徒へお祝いの言葉が述べられ、在校生による歓迎の歌で新入生を迎えるました。4月現在の東目屋中学校の在校生は67人となります。

## 東目屋中学校入学式

# 白神のまなびやより

## たしう保育園

いよいよ新年度がスタートしました。今年度は、新入園のお友達が2人加わり、34名でのスタートとなります♪



4月1日(水)、入園式では、一つ上の学年へと進級した子どもたちが、自分の名前が呼ばれると大きな声でお返事をしていました。今年度も、西目屋村の大自然に囲まれながら、のびのび、いきいきと保育園生活を送ってほしいです。今年度も一年よろしくお願ひいたします。

## 西目屋小学校



4月7日、関和典村長はじめ多くの来賓の方々も出席して、8名の入学式が行われました。はじめ緊張した表情の8名の新入生たちでしたが、名前を呼ばれると元気に返事をしていました。式では、6年生が黄色い安全帽をかぶせてあげたり、2年生が小学校の生活を発表してくれたりするなど、先輩たちも活躍していました。

1年生は、8日に下校指導、10日に交通安全教室歩行指導、そして13日に初めての給食と、少しずつ学校生活に慣れてきています。

小学校では、村の大事な8人の宝を教職員みんなで大切に育てていこうと思っています。



### 【問い合わせ先】

西目屋村役場 総務課  
TEL 85-2111

昨年度まで弘前市東目屋地区で発行された東目屋回覧板「いつものこと」が、今年度から東目屋交流紙として発行することとなりました。この交流紙は、弘前市への中学校事務委託に伴い、西目屋村民と弘前市東目屋地区住民の相互理解を深める新聞として、地域に密着した情報を発信いたします。交流紙は、5月から月1回、15日前に発行します。皆さまぜひご覧になってください。また、取材等のご協力もあわせてお願い申し上げます。

**目屋新聞  
「いつものこと」  
発行のお知らせ**

# 村長の部屋

## スペシャルインタビュー

東奥日報月刊ツウーライフ  
2015年4月号掲載

特集

ぐるっと青森県 わがまち紹介  
**西目屋村** Nishimeya  
白神山地入り口の村

### 小さな村から地方創生のモデルを全国に発信する

● 関 和典 西目屋村長に聞く  
津軽ダム完成後を見据えた村づくり

#### 子どもと高齢者にやさしい村

「津軽ダム」は、全国最大規模の予算を使い建設されている多目的ダムです。世界自然遺産がある地域で、国直轄の巨大な公共事業が行われているわけです。が、「遺していかなければならぬ自然」と「必要な人工物」の共存というのは、人間の営みを続ける上で避けて通れない問題です。

「世界遺産と水源の里」と名乗ることはできるのは、全国でうちしかないと思いますので、西目屋村は、その共享の姿の象徴にならな

補償金という、他の自治体と異なる要素がありますが、これをいかに有効に使っていくかというの

は村の判断です。私が村長に就任

して最初に取り組んだのは、子どもお年寄りに優しい村づくりでした。子どもに優しいとは、子

育てしやすい環境をつくるとい

うことです。これ以上ないと言える

だけの子育て支援策に取り組んでいましたが、これをさらに強化していきたいと思っています。

一方、高齢者に対しては、空き

ている建物を利用してグループ

ホームを整備しました。お金を

払っても施設で安心・安全に暮ら

関 和典 西目屋村長



住促進住宅

タイルの時代になっています。行政は、時代時代に合わせた暮らしを支援していくのが役割だと思っています。

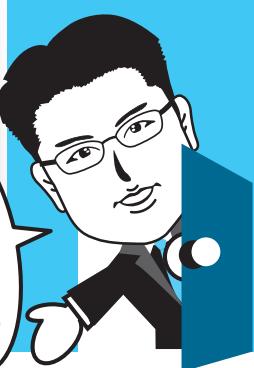
また、村外から転入する人を増やすことも必要だと考え、若者定住促進住宅を整備し、そこで暮らし、村の政策の中で子ども

を産み、育ててもううということに力を入れてきました。これまで少しずつ村営住宅を整備してきましたが、造れば造るだけ人が入ってきます。そろそろ一気に大規模な整備を行う時期に来ています。だと判断し、ダム工事完了後に、JVの人たちの宿舎跡地を利用して、村外からの転入者を優先的に住ませる住宅地を整備することとしています。ここ

はエコビレッジとして、地元の山で伐採した間伐材をエネルギーに換えて融雪などに活用することを構想しています。歴史的にも、木を切って暮らししてきた地域です。今、林業が衰退して



共に語り、共に歩む  
私にまかせて下さい！



ければならないと考えています。  
村には、財源としてダム建設の

してもらい、自分たちも安心して  
共働きできる。そういうライフス

いますが、もう一度、この地の暮ら

## 「子育て応援」と「健康長寿」 日本一を目指す

昨年9月、西目屋村は「子育て応援日本一の村づくり」を宣言、村役場近くの県道沿いに掲げられたPR看板には、0~5歳児の保育料無料、18歳までのこども医療費無料、全種類の任意予防接種無料など、村の子育て支援策が記されています。

また11月には、「健康長寿で生涯現役の村づくり」を宣言。宣言文に盛り込まれた10の村民宣言は、「1日1回は自分(家族)の健康を考える(実践する)時間を作り、進んで健康づくりに努めます。」「1日合計でラーメンどんぶりに入るくらいの野菜(350g以上)を食べることや塩分を10g未満にすることを目標とし、1日3食バランスよく食に感謝しながらおいしく食べます。」など具体的でわかりやすい内容で、村では広報などで宣言の周知を図り、村民自ら積極的に健康づくりに努める『長寿日本一の村』を目指しています。



子育て応援PR看板の除幕式

そこから始まっています。  
自信と誇りをもつて生きていく  
村にすること。すべての政策は  
行政が、全国に発信できる注  
目される実績をつくることで、住  
民は村に誇りをもちます。誇り  
があれば、たとえ人口減少が続  
います。それでいいと思います。  
自信と誇りをもつて生きていく  
村にすること。すべての政策は

## 西目屋村役場

〒036-1492 青森県中津軽郡西目屋村大字田代字福元144

0172(85)2111 FAX0172(85)3040

<http://www.nishimeya.jp/>

**定住自立圏の中で  
お互いのまちを高め合う**

雇用開発の面では、空き校舎となる西目屋小学校に、ブナコの工場を誘致する計画があります。世界的にも知名度がある弘前リーディングカンパニーが、フランスに売る製品を世界遺産、白神の麓でつくる。これは、企業

しの原点に立ち返ってみようという試みもあります。これを売りに村外からの転入をさらに増やし、地方創生への取り組みが求められる中で、うちの村では、5ヵ年計画でこれだけ転入者が増えましたという実績をつくって、全国に示したいと考えています。



ブナコの誘致が予定されている  
西目屋小学校

としては、世界に対するアピールになりますし、村としては雇用の拡大につながる。お互いメリットがあるわけです。西目屋のような地理的条件の村の産業振興、企業誘致は、ただ雇用数の大企業ではなく、村にとっても、企業にとっても、この場所に定住自立圏構想の中、お互いに足りないものを補い合う。合併ではなく、お互いの自治体を尊重しながら、お互いを高めていく時代になつていると思います。また、白神山地についても、環白神といふことで、白神を頂く秋田県側も加えた一帯で観光ルートをつくる取り組みが始まっています。

## 自信と誇りのもてる 村とするために

これまで、新しい施策に取り組むたびに、「今、村が直面している問題は、いつか必ず国全体の問題になります。いずれ国が必ず後要だと考えています。歴史ある都市として集客力のある弘前に、自ら地区の自然的魅力を加えていく。定住自立圏構想の中、お互いに足りないものを補い合う。合併ではなく、お互いの自治体を尊重しながら、お互いを高めていく時代になつていると思います。また、白神山地についても、環白神といふことで、白神を頂く秋田県側も加えた一帯で観光ルートをつくる取り組みが始まっています。

最優先のことをまず徹底的にやり、それを評価し、検証した上で次の政策に取り組む「選択と集中」、この姿勢を今後も続け、人口千四百数十人の村から、全国の参考になるような事例を発信していくといった政策にびつたり合っている。まさに国が後追いしてきたといった感覚があります。

際、私たちが今まで独自に取り組んできたことが、今、国が進め

# 平成26年度 好きです西目屋応援寄付金を報告します

西目屋村を応援してくださる皆様に「好きです西目屋応援寄付金」の呼びかけを行いましたところ、たくさんの温かで元気づけられるお気持ちをいただきました。ここに、平成26年度のご寄付について報告させていただきますにあたり、あらためて厚くお礼を申し上げます。

西目屋村を愛してくださる皆様の想いは、村づくりを進める上で大きな支えとなります。今後とも、なお一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう深くお願ひ申し上げます。

## 1. 平成26年度の寄付状況について

事業名	件数	金額
こどもがすくすくと育つための事業	4件	3,480,000円
地域がいつまでも輝くための事業	7件	1,300,000円
村におまかせ	2件	20,000円
合計	13件	4,800,000円

### (1) 寄付をされた方(寄付年月日順)

椎橋頬久 様 .....(神奈川県横浜市)  
 北村技術株式会社 様 .....(弘前市)  
 渡邊克己 様 .....(山形県山形市)  
 弘前地区電気工事業協同組合 様 .....(弘前市)  
 熊谷忍 様 .....(青森市)  
 沢田美彦 様 .....(弘前市)  
 沢田直也 様 .....(弘前市)  
 沢田紀子 様 .....(弘前市)  
 沢田和枝 様 .....(弘前市)

### (2) 地域別件数

県内 7件 県外 6件

## 2. 寄付金の使途について

寄付金は、平成26年度において次のように活用させていただきました。

### (1) こどもがすくすくと育つための事業

- ①こども医療費助成(高校生まで無料) 20,000円
- ②小学校図書購入費 ..... 1,000,000円
- ③小学校備品購入に要する基金積立 ..... 2,200,000円
- ④保育所備品購入費 ..... 280,000円

### (2) 地域がいつまでも輝くための事業

- ①暗門の滝歩道修繕 ..... 1,300,000円

### (3) 村におまかせ

(1)の①こども医療費助成に充てさせていただきました。

【お問い合わせ先】 西目屋村税務会計課「応援寄付金」係  
 《TEL》0172-85-2111 《FAX》0172-85-3040  
 《Email》nishimeya-soumu@vill.nishimeya.lg.jp



坂田サナ子さん



三浦芳一さん



熊谷トスヱさん

これからもお体を大切にして、長生きなさってください。  
 満88歳になられた熊谷トスヱさん(大秋)、三浦芳一さん(田代)、坂田サナ子さん(藤川)に長寿祝金が手渡されました。

これからもお元気で



長寿祝金支給

# 消防だより

## 火の用心

**甲種防火管理再講習  
該当する施設は受講を!**

△とき△

平成27年6月26日(金曜日)  
午前10時～午後12時

△ところ△

黒石市追子野木二丁目55番地

黒石消防署 2階講堂

△申込み△

平成27年6月1日(月曜日)から  
6月15日(月曜日)まで  
消防本部予防課が最寄りの消防  
署分署で受付します。

△受講料△

講習料は無料ですが、事前に  
書店等でテキストを購入してい  
ただきます。

※講習についての詳細は弘前地  
区消防事務組合のホームページ一  
ジでも見ることができます  
でご覧下さい。(http://www.  
city.hirosaki.aomori.jp/shobo  
jimu/)

『お問い合わせ』

弘前消防本部予防課  
TEL 0172-32-5104

弘前消防本部予防課  
TEL 0172-32-5104

## 危険物安全週間

「無事故へと  
気持ち集中はっけよい」

(平成27年度危険物安全週間推進標語)

6月7日～13日は危険物安全週  
間です。

今日、石油類をはじめとする危  
険物は、事業所等において幅広く利  
用されるとともに、国民生活に深く  
浸透し、その安全確保の重要性は  
益々増大しています。

しかし、近年、全国的に危険物を  
取扱う際の事故が増加傾向にあり  
ます。事故の原因は、誤った取扱い  
やうつかりミスなどの人的要因が  
ほとんどです。危険物を取扱うと  
きは、安全を再確認するよう心  
掛けましょう。

今年の暗門は、より一層お客様  
様の活気溢れる年になれるよう  
にスタッフ一同真心込めて対応  
できる体制づくりに励みます。  
皆様もぜひ暗門へお越し下さい。

### 目屋分署管内 出動状況

平成27年3月末現在		
	救急	火災
件数	14	0
累計	33	1
救助	1	0
件数	1	0
累計	1	0



# 白神だより

今年も早いもので、白神山地  
散策シーズンが始まります。今  
年で世界遺産登録23年目に突入  
致します。

4月24日(金)午12時から、砂  
子瀬から暗門までの区間が、開  
通となりました。

4月25日には、昼食・入浴・ガ  
イド付きの早春のブナ林トレッ  
キングも行い、オープニングを行  
いました。

あらためて西目屋村暗門とい  
う観光名所、白神山地に来られ  
るお客様を今後ますますリピート  
ターやファンになつていただき  
たいという思いが溢れています。

社会福祉  
協議会だより  
おらせ  
コピーマ  
利用できます！

西目屋村社会福祉協議会では  
コピーマchineを利用できます。

お近くにコピーマchineの無い方、総  
会や会議等の資料を作りたい方、  
すぐにコピーマchineしたい方等は西目  
屋村社会福祉協議会までお越し  
ください。

コピーマchineでできること

『コピーマchine(両面可)・文書プリ  
ント・スキャン・USBやSDカ  
ードなど各種メディアからの  
プリント』

・モノクロ 1枚 10円  
・カラー 1枚 30円

サービス提供時間

8:15～17:00

△お問い合わせ

社会福祉法人西目屋村社会福  
祉協議会  
(TEL 0172-52-0150)



# 西目屋いきいき健康広場

## ★今月のいきいきポイント①

### 県内初!歯科支援車を活用した歯科口腔事業

平成27年4月18日(土)に大白温泉で大白地区の老人クラブの皆さんと、お子さんを対象に県内で初めて歯科支援車を活用した歯科健診が行われました。

この歯科支援車は「8020(はちまるにまる)健康社会号」と命名され、歯科診療所への通院が困難な高齢者や障がい児者のもとに出向き、歯科健診や治療等を行います。車両はバリアフリーとなっており車イスでも乗車可能となっています。また、車両にはバッテリーを常備して



おり災害時にも対応でき、災害発生時には被災地に向かい被災者をサポートします。

青森県歯科医師会では、今回導入した歯科支援車を活用し、県民の歯と口の健康を守り短命県返上を目指しています。

西目屋村では今後もこの歯科支援車を活用して村民のお口の健康をサポートしていきたいと考えています。



## ★今月のいきいきポイント②

### 平成27年度の各地区の 担当保健師は 次のとおりです!

地区	担当保健師
大秋 白沢 村市 藤川、川原平 居森平	なりた あきひろ 成田 彰宏
田代 杉ヶ沢	なかむら まさこ 中村 麻木子

## [今月のいきいきDay]

日程	行事名	備考
5月 8日(金)	歯っぴーデイ	歯ブラシを交換しませんか? 意識的に口の中をきれいにしてみましょう。
5月31日(日) から 6月 6日(土)	禁煙週間	5月31日~6月6日は禁煙週間です。 たばこは、がん・心臓病・肺気腫等の病気の原因となるなど健康に悪影響を与えることが医学的にわかっています。また、受動喫煙についても健康被害があるとの研究結果が報告されています。タバコとご自分の健康の害について考えてみましょう。

※ひとりで悩まないで、まずは相談してください。西目屋村役場 住民課 保健師 成田・中村 電話番号 85-2804

# 後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

## ● 保険料の決まり方(年額)

均等割額[被保険者全員が納める額] + 所得割額[所得に応じて納める額] = 保険料額(限度額57万円)

40,514円

基礎控除後の所得(※)×7.41%

※ 基礎控除後の所得とは、前年の総所得金額等から基礎控除額(33万円)を差し引いた額です。

## ● 保険料の軽減措置について

### ■ 所得が低い方の軽減

同一世帯内の被保険者及びその世帯の世帯主の所得を合わせた合計所得に応じて、次のとおり均等割額を軽減します。

世帯の所得額の合計	軽減割合
33万円以下かつ被保険者全員の年金収入が年額80万円以下(その他の各種所得がない)	9割
33万円以下	8.5割
33万円+(26万円×被保険者の数)以下 ※1	5割
33万円+(47万円×被保険者の数)以下 ※2	2割

※1 平成26年度は、33万円+(24万5千円×被保険者の数)以下  
 ※2 平成26年度は、33万円+(45万円×被保険者の数)以下

・被保険者の基礎控除後の所得が**58万円以下**の方は、所得割額が**5割軽減**されます。

### ■ 加入日の前日まで被用者保険の被扶養者であった方の軽減

・均等割額が**9割軽減**され、所得割額の**負担はありません**。

※被用者保険とは、全国健康保険協会管掌健康保険、船員保険、健康保険組合、共済組合などです。

## ● 健康診査を受けましょう

健康づくりや生活習慣病の早期発見のため、健康診査を受けましょう。(生活習慣病で服薬治療中の方でも受診することができます。) 健康診査は1年に1回無料で受診できます。(がん検診等と併せて受診する際は、別途費用がかかる場合もあります。)

詳しくは、住民課住民係(Tel:85-2803)までお問い合わせください。

その他ご不明な点は、青森県後期高齢者医療広域連合(Tel:017-721-3821)までお問い合わせください。

## 現在飼われている方・新たに飼い始めた方へ ~狂犬病予防注射のお知らせ~

平成27年度の「狂犬病予防注射及び犬の登録」を5月22日(金)に行います。

犬を飼われている方は忘れずに各地区の実施場所までお越しください。

なお、昨年以降、新たに**犬を飼われた方も必ず**狂犬病予防注射及び犬の登録手続きを行ってください。法律により**狂犬病の予防注射は毎年1回、飼い主が責任を持って必ず受けさせなければなりません。**(狂犬病予防法第5条)

また、**犬の死亡や転出等があった場合は、それぞれ届出が必要になります。**

**印章(はんこ・認印)をお持ちのうえ、役場住民課へ届出くださるようお願いいたします。**

月 日	実 施 場 所	時 間	実 施 場 所	時 間
5月22日(金)	居 森 平 集 会 所 前	9:30~ 9:40	大 秋 旧 農 協 前	11:00~11:10
	藤 川 集 会 所 前	9:45~ 9:55	大 白 公 民 館 前	11:15~11:25
	村 市 消 防 屯 所 前	10:00~10:20	大 白 温 泉 前	11:30~11:45
	村 元 集 会 所 前	10:25~10:35	杉ヶ沢研修センター前	13:20~13:30
	長 面 集 会 所 前	10:40~10:50	役 場 車 庫 前	13:35~14:10

○料金 注射代 3,100円(注射済票札交付代含む)

登録料 3,000円(新たに犬を飼われた方のみ。生涯1回)

※集合注射実施日に都合がつかない方や動物病院で注射を受ける方は、病院へ問い合わせ、個別に動物病院にて受けてください。接種後に注射済票札を交付いたしますので、接種済証(用紙)と印章(はんこ・認印)をお持ちのうえ住民課窓口までお越しくださいますようお願いします。

●注射済票札発行手数料 550円

【問い合わせ】役場住民課住民係 Tel 85-2803



## 地域資源特派員を大募集!!

津軽広域連合では、3つのテーマで身近な地域資源を報告してくれる特派員を募集しています。あなたの日常にあるものが、活用次第で地域の魅力を大きく向上させる可能性を秘めています。これまで気づかなかった、思いがけない津軽を見つけてください。ご応募お待ちしております。

### ○募集テーマ

- 1.「あなたのまわりの“季節を感じる”もの」 (例)四季折々の風景(山・川など)、行事、草花、生き物
- 2.「まちで見かけた“時代を感じる”もの」 (例)ビンテージカー、建築物、レトロ看板、家電製品、食べ物
- 3.「あなたのまちの“奇祭・奇習”」 (例)祭り、宵宮、イベント、その地域ならではの独特の習わしなど

### ○応募資格

弘前市、黒石市、平川市、藤崎町、板柳町、大鷗町、田舎館村、西目屋村に在住、在勤または在学している方

### ○地域資源特派員の登録方法等

登録を希望される方は、登録申込書を送付しますので下記までご連絡ください。

なお、登録申込書は、当広域連合ホームページからダウンロードできます。

### ○報告および公表

地域資源を見つけたら、郵送または電子メールでレポートを提出してください。レポートは当広域連合の広報紙・ホームページにて掲載します。

\*ペンネームでの公表も可能です。

### ○申込み・問い合わせ先

〒036-8003 弘前市大字駅前町9番地20

津軽広域連合「地域資源特派員」係

TEL 31-1201 FAX 33-2201 URL <http://tsugarukoiki.jp/> メールアドレス tsugarukoiki09@hi-it.jp

詳しくは当広域連合ホームページをご覧ください。

## 人権相談・行政相談所 開設のお知らせ



・問い合わせ先	・相談担当者	・場所	・時間
西目屋村役場 TEL 85-12111 (代表)	西目屋村人権擁護委員 三浦 正直	役場1階談話室	10時から3時まで

6月3日(水)に特設相談所を開設します。  
相談は無料、秘密は厳守いたしますので、近隣・家庭内・職場・子供に関する悩みごと、また、どこに相談したら良いかわからないとお困りの方は、お気軽にご相談ください。  
その他、毎月15日にも相談所を開設していますので、ご利用ください。

平成27年度計量器(はかり)  
の定期検査の実施について

今年度も左記のとおり実施しますので、関係各位におかれましては、ご多忙とは存じますが、定期検査をお受けくださるようご案内申しあげます。

月 日	時 間	場 所
6月11日(木)	午前10時30分から	大白公民館
	午前11時00分まで	
	午後 1時00分から	西目屋村役場 車庫
	午後 2時00分まで	

検査手数料(計量器1個あたり…おおむね500円~2,000円)

検査の際は【印鑑・手数料】を必ず持参して下さい。

### 問い合わせ先

西目屋村 産業課 TEL 85-12801 (直通)	青森県計量協会 TEL 017-729-11703 (代表)
----------------------------------	-----------------------------------

## 自衛官募集案内

### 【男子自衛官候補生(陸・海・空)】

○資 格

18歳以上27歳未満の者

○受付期間

平成27年6月1日(月)

○試験日

平成27年6月12日(金)

○試験場所

平成27年6月20日(土)

○試験場所

陸上自衛隊青森駐屯地・八戸駐屯地(予定)

○合格発表

7月上旬予定

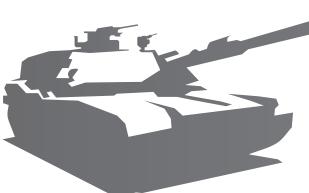
### お問い合わせ先

TEL 017-680-0033

弘前市城東中央3丁目9-19  
自衛隊弘前地域事務所

TEL 017-680-0033

Eメール  
aomori.pco.hirosaki@rct.gsd.go.jp



## 自動車税の グリーン化特例の 改正について

県では、毎年6月に自動車税の納税通知書をお送りしていますが、自動車税は、自動車環境対策の観点から、排出ガス及び燃費性能の優れた環境負荷の小さい自動

車については、その排出ガス及び燃費性能に応じて税率を軽減(軽課)し、新車新規登録から[定の年数]を経過した環境負荷の大きい自動車については税率を重く(重課)する制度が実施されています。特に、平成27年度の自動車税からバス・トラックを除き、重課の割合が15% (改正前: 10%)に引き上げられます。詳しくは、青森

県ホームページ([http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/013\\_01green.html](http://www.pref.aomori.lg.jp/life/tax/013_01green.html))をご覧になるか、中南地域県民局県税部までお問い合わせください。

## 平成27年農作業従事者募集

組合員や作業従事者(ヘルパー)の高齢化などにより、農作業従事者の不足が慢性化しています。

J Aつがる弘前では「農作業従事者無料職業紹介所」を開設し、農業に携われる有力な人材を募集します。

◆農作業従事期間 平成27年5月から11月収穫終了まで(約6ヶ月間)。

◆農作業従事内容(主にりんご作業となります)  
りんご摘花・袋掛け・葉摘み作業 収穫作業など

◆農作業時間 原則午前8時～午後の時まで(途中休憩を含みます。)  
※時間外勤務なし

◆年齢制限など 年齢制限はありませんがハシゴ作業でできる方

◆作業賃金 日給5,500円以上

◆通勤方法 送迎は致しませんので自分で通勤可能な方。(別途通勤手当は考慮いたします)

◆採用方法 面接の上選考して採用を決定いたします。

### 【問い合わせ先】

中南地域県民局県税部  
納稅管理課

TEL 321-1131  
(内線2301)

## 農業集落排水に加入しましょう

農業集落排水(下水道)は、水環境の悪化により生態系などに様々な影響を及ぼす生活排水を集めて、きれいな水に処理することによって、農業用排水及び河川の水質改善を図り、快適な生活が送れるようになります。

排水設備工事や水洗便所造工事をする場合は、役場建設課(TEL 017-680-0033)までご連絡ください。



地球にやさしい  
情報化社会  
をめざして

since  
1965

TEL 017-761-5303  
FAX 017-761-5311

**ACS** 株式会社 青森電子計算センター

〒038-0031 青森市三内字丸山393番地270



## 白神キャンドルナイト in 目屋が開催されました

3月29日(日)、ビーチにしめやにおいて「白神キャンドルナイト in 目屋」が開催されました。

当イベントは、東西目屋の交流、そして閑散期の誘客促進を目的に開かれ、キャンドル作り体験や白神酒造株式会社の西澤社長によるミニ講演、昭和の村の映像上映、笛奏者の佐藤ぶん太氏による屋外演奏などが催され、村内外から100人を超える来場者で盛り上がりました。

東西目屋を活性化しようと始まったこのイベントは、東西目屋の若いスタッフたちによって企画され、今後も実施する予定としておりますので、ぜひご参加ください。



入学祝金	(敬称略)
○前山 海琳 (秀太 第2子)	
○佐藤 うた (孝夫 第2子)	
○野田 愛叶 (大進 第2子)	
○山下 日彩 (精一郎 第2子)	

4月7日(火)子宝育成奨励金が児童4名に支給されました。  
将来、西目屋村発展の有用な人材になることを期待しています。



### 子宝育成奨励金支給

**おしあわせに**

五十洲昭紀 (弘前市) 檜山 有沙 (村市)

**おくやみ**

桑田 隆男 (67)	-----	村市
三浦 幸子 (64)	-----	村市
村上 昭三 (86)	-----	白沢
坂田 ヒサ (83)	-----	村市

**村の人口 (H27.3月末現在)**

男性:	705人(-5)
女性:	752人(-3)
合計:	1,457人(-8)
世帯数:	552世帯(0)

( )は前月比

**いつものこと**